

世界史

I 次の文章を読んで、下記の設問（問1～問9）に答えなさい。

前4世紀末、南アジアでは最初の統一王朝となる^(A)マウリヤ朝が登場した。その最盛期の王として知られる^(B)アショーク王は、仏教への帰依を深めた。しかし、アショーク王の死後には、財政難や王家に対するバラモン階層の反発から、マウリヤ朝は衰退した。そして紀元前後には、仏教から^(C)新しい運動が生まれた。

紀元後1世紀になると、バクトリア地方から西北インドに進出したクシャーン人によって、クシャーナ朝が建てられ、1の時に最盛期を迎えた。この王朝は交通路の要衝にあるため、国際的な交易が盛んであった。なかでも西方に位置する2との交易によって、大量の金がインドに流入した。同時に東方に位置する3とも航路が結ばれ、とりわけ2が衰退した後には、東南アジアや3との交易がますます重要となり、地中海から3に至る「海の道」がひらけた。マウリヤ朝の衰退後の前1世紀、デカン高原からインド洋沿岸にかけて勢力をもった4朝や、前3世紀のインド半島南端に存在した初期の^(D)チョーラ朝やパーンディヤ朝などもインド洋交易に参加していた。たとえば南インドは、5などを重要商品として産出した。

4世紀には^(E)グプタ朝がおこり、最盛期を築いたチャンドラグプタ2世のもと、北インド全域に覇権を握る大王国となった。サンスクリット語が公用語となり、さまざまな貨幣が発行され経済活動も活発になり、^(F)インド古典文化の黄金期がここに出現した。^(G)ヒンドゥー教が社会に定着するようになったのもこの頃である。一方で、6世紀半ばにグプタ朝が滅亡すると、^(H)バクティ運動が盛んになった。

問1 空欄1～5に入れるのに適当な語句を以下の語群から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- | | |
|--|---|
| <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">2</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">3</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">4</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; display: inline-block;">5</div> | <div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 10px;"> <div>① カニシカ王</div> <div>③ アッティラ王</div> <div>① モンゴル</div> <div>③ ローマ</div> <div>① 中国</div> <div>③ カナダ</div> <div>① サータヴァーハナ</div> <div>③ スコータイ</div> <div>① カカオ</div> <div>③ 綿布</div> </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 10px;"> <div>② クフ王</div> <div>④ アッシュルバニパル王</div> <div>② ジャワ</div> <div>④ アッシリア</div> <div>② 日本</div> <div>④ ブラジル</div> <div>② パガン</div> <div>④ マタラム</div> <div>② 紙</div> <div>④ バラ</div> </div> |
|--|---|

問2 下線部(A)の創始者として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 6

- ① ハンムラビ王
- ② アレクサンドロス大王
- ③ チャンドラグプタ王
- ④ ハルシャ王

問3 下線部(B)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 7

- ① 征服活動で多くの犠牲者を出したことを悔いた。
- ② ダルマを理念とした統治と平穏な社会をめざした。
- ③ 仏典を結集した。
- ④ セイロン島への布教はおこなわなかった。

問4 下線部(C)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 8

- ① 自身の悟りよりも人々の救済がより重要と考える菩薩信仰が広まった。
- ② 出家して修行をおこなう意義が説かれ始めた。
- ③ 偶像崇拜は禁止され、仏像はつくられなかった。
- ④ ヒンドゥー教との融合が進み、チベット仏教が誕生した。

問5 下線部(D)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 9

- ① 9～13世紀にも存在した。
- ② 13世紀にヴァルダナ朝に滅ぼされた。
- ③ 最盛期には、セイロン島や東南アジアへ軍事遠征をおこなった。
- ④ 中国(北宋)に商人使節を派遣した。

問6 下線部(E)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 10

- ① 中央集権的な統治体制をとった。
- ② 王朝下では仏教やジャイナ教が盛んとなった。
- ③ バラモンが再び重んじられるようになった。
- ④ 中国(東晋)から法顕が訪れた。

問7 下線部(F)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 11

- ① イオニア自然哲学が発達した。
- ② ゼロの概念が生み出された。
- ③ タージ=マハルが建築された。
- ④ 『リグ=ヴェーダ』が編纂された。

問8 下線部(G)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 12

- ① 民間の信仰や慣習を吸収して徐々に形成された宗教である。
- ② 多くの神々を信仰する多神教である。
- ③ 特定の教義や聖典にもとづく宗教である。
- ④ 日々の生活や思考の全体に関わる宗教である。

問9 下線部(H)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 13

- ① 初期には仏教とジャイナ教と手を結んだ。
- ② シク教の成立に影響を与えなかった。
- ③ ヒンドゥー教の優位が確立すると運動も消えた。
- ④ シヴァ神とヴィシュヌ神に対する熱烈な信仰があった。

Ⅱ 次の文章を読んで、下記の設問（問1～問7）に答えなさい。

1300年頃アナトリア（小アジア）におこったオスマン帝国はムスリム（イスラーム教徒）の政権であり、1453年に〔14〕を滅ぼした。オスマン帝国は〔14〕から中央集権的な統治制度を引き継ぐとともに、トルコ的な軍事力をあわせもつ国家として発展していった。オスマン帝国の拡大を支えた制度の一つとしてあげられるのは、支配地域内の有能なキリスト教徒の少年たちを登用するシステムである。彼らのうち、入念に軍事訓練を受けて征服活動にたずさわった常備軍歩兵部隊のことを〔15〕と呼ぶ。

16世紀になると、オスマン帝国はエジプト・シリアを支配する^(A)マムルーク朝と争い、イスラーム教の聖都であるメッカと〔16〕の保護権を獲得した。また、イランで勢力を伸ばしつつあった〔17〕とも戦い、領土の拡大を目指した。さらにオスマン帝国はバルカン半島へと積極的に侵入するなど、^(B)ヨーロッパ諸国に大きな脅威を与えた。

オスマン帝国では交易が活発であった。長距離貿易に従事したり大都市へ物品を納入したりする人々については、非イスラーム教徒であっても特権が与えられ、特にヨーロッパ商人には、商業活動や居住の自由などの〔18〕と呼ばれる特権が認められた。こうしたなかでさまざまな民族や宗教が共存し、建築・芸術・食文化などの融合が進んでいった。建築の分野でとりわけ名高いのは、〔19〕の命令により建造された大モスクである。

オスマン帝国からヨーロッパへと伝わったものとしてコーヒー、じゅうたん、チューリップ、軍楽隊の音楽といったものがある。ヨーロッパ諸国は16世紀にはアメリカ大陸の征服を始めていたので、さまざまな動植物がヨーロッパを経由してアメリカ大陸へともちこまれた。たとえばコーヒーや^(C)サトウキビといったものである。逆に^(D)アメリカ大陸からヨーロッパやアジアには大量の銀がもたらされ、そのことにより、ヨーロッパのみならずオスマン帝国においても物価の変動がおきた。このようにさまざまな文物の動きをみると、世界の諸地域が緊密に関わりあっていることがよくわかる。

ここでコーヒーについてみてみよう。コーヒーは15世紀初めにアラビア半島のイエメン地方に広がり、その後メッカと〔16〕でも飲まれるようになった。16世紀頃にはアラビア半島からエジプトをへて、海路によってオスマン帝国に運ばれた。コーヒーはもともと薬としてつかわれていたが、やがて^(E)スーフィーたちが修行のさいの眠気ざましとして用い始める。スーフィー教団は一種の社交場でもあったことから、そこで消費されるコーヒーは嗜好品になっていった。オスマン帝国の首都である〔20〕にコーヒーハウスが開店するとまたたくまに流行し、男性たちのつどいの場となる。そこでは労働者たちに向けた職業紹介がおこなわれ、また国際貿易に従事する商人たちのあいだでは商談がおこなわれた。一方で女性たちは、ハマーム（公衆浴場）で歓談するときコーヒーを飲んでいた。

コーヒーハウスでのおしゃべりや情報交換は同時代の政治批判にもつながった。そのため16世紀後半以降のオスマン帝国では、時の皇帝が反乱の予防措置としてコーヒー禁止令を出すということが何度かあった。17世紀に入って帝国の領土拡大が終わると、常備軍としてはたらいっていた〔15〕は

町の商工業に進出し始め、それにともなってコーヒーハウスの常連になった。そこでは民衆の政治的意見が交換され、ときに反乱の動きが生じる。

こうしたコーヒーハウスの文化は、17世紀以後ヨーロッパ諸国へと伝わる。たとえばフランスのカフェでは市民たちが政治・思想を熱っぽく論議したが、そのなかにはヴォルテールや^(F)ルソーのような啓蒙思想家や、ダントンや21などの政治運動家もいる。オスマン帝国をめぐる文物の交流は、このようにフランス革命にもつながっていくわけである。

問1 空欄14～21に入れるのに適当な語句を以下の語群から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | |
|----|---------------|------------------|
| 14 | ① ポーランド王国 | ② スペイン王国 |
| | ③ 神聖ローマ帝国 | ④ ビザンツ帝国（東ローマ帝国） |
| 15 | ① 鉄騎隊 | ② 紅衛兵 |
| | ③ イェニチェリ | ④ ペリオイコイ |
| 16 | ① ダマスクス | ② メディナ |
| | ③ アデン | ④ イスファハーン |
| 17 | ① サファヴィー朝 | ② クリミア＝ハン国 |
| | ③ ブルガリア帝国 | ④ キエフ公国 |
| 18 | ① 抵抗権 | ② 不輸不入権 |
| | ③ ジズヤ | ④ カピチュレーション |
| 19 | ① スレイマン1世 | ② アッバース1世 |
| | ③ ラシード＝アッディーン | ④ イブン＝シーナー |
| 20 | ① バグダード | ② アンカラ |
| | ③ イスタンブル | ④ ノヴゴロド |
| 21 | ① ヒンデンプルク | ② ドレフュス |
| | ③ マッツイーニ | ④ ロベスピエール |

問2 下線部(A)の首都を次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 22

- ① グラナダ
- ② カイロ
- ③ イエルサレム
- ④ マラケシュ

問3 下線部(B)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 23

- ① オスマン帝国はプレヴェザの海戦でヴェネツィアの艦隊を破った。
- ② オスマン帝国はロマノフ朝を滅ぼした。
- ③ オスマン帝国はハンガリーを征服した。
- ④ オスマン帝国はウィーンを包囲した。

問4 下線部(C)に関して、作物栽培のために植民地・半植民地でおこなわれた大農園の制度を次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 24

- ① タンジマート
- ② レコンキスタ
- ③ プランテーション
- ④ ウンマ

問5 下線部(D)に関する記述として正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 25

- ① ヨーロッパ人は銀と引き換えにアジアの物産を手に入れた。
- ② ヨーロッパ人はもはやアメリカ大陸で奴隷を用いることはなくなった。
- ③ ヨーロッパではタバコや綿花が大量に生産され、アフリカ大陸に輸出され始めた。
- ④ ヨーロッパでは銀の流入により物価が急速に下落した。

問6 下線部(E)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 26

- ① 東南アジアの諸島部で活動した。
- ② エジプトやシリアで活動した。
- ③ 神への愛や神との一体化を重視した。
- ④ 外面的な秩序の維持や形式化を重視した。

問7 下線部(F)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 27

- ① 人々は直接民主政のかたちで統治に参加すべきだと考えた。
- ② 各個人が社会と契約してすべての権利を譲渡すべきだと考えた。
- ③ 教会の強力な権威によって自由と平等は可能になると考えた。
- ④ 文明の進展は人間の自由を制約していると考えた。

Ⅲ 次の文章を読んで、下記の設問（問1～問11）に答えなさい。

17世紀以降、南アジアや東南アジアで西ヨーロッパ諸国の商業勢力の活動が本格化した。^(A)西ヨーロッパ各国の東インド会社は拠点を設け、商業活動を拡大化していった。しかし、次第に現地勢力との関係を利用して植民地化をはかっていくことになる。

南アジアでは、1707年のアウラングゼーブの没後ムガル帝国が弱体化すると、各地の地方勢力が台頭した。交易をおこなってきたヨーロッパの商業勢力は、18世紀半ばからこうした地方勢力の争いに介入して支配の拡張をはかり、^(B)互いに対立し争った。

そうして、イギリス東インド会社は^(C)インド内部の諸勢力についても支配を拡大し、植民地化を完成させた。その下でイギリス東インド会社はインド社会に^(D)徴税制度を実施した。それにより従来のインドの地域社会に深刻な影響を与えた。またインドの貿易にも変化が生じた。インドの貿易構造と経済体制の変化は、^(E)当時のイギリスの自由貿易体制への移行と関連した。そのなかで東インド会社の商業活動は停止し、東インド会社はインドの統治者へと変わっていくことになる。

19世紀後半になると北インドを中心に広い範囲で反乱が発生した。しかしイギリスにより反乱はしだいに鎮圧され、1858年にはムガル帝国は滅亡した。反乱を鎮圧した後イギリスは東インド会社を解散し、インドの直接統治に乗り出した。こうしてカルカッタを首都にインド帝国が成立する。その後の新しい体制のもとで^(F)さまざまな統治制度が整備された。

東南アジアにおいても、当初、商業権益の拡大を目指していたヨーロッパ諸勢力は、しだいに目的を領土獲得へと変えていく。

オランダは^(G)アンボyna事件後、ジャワ島での領土獲得に着手した。18世紀半ばにマタラム王国が滅ぼされ、オランダはジャワの大半を支配下に入れた。オランダ東インド会社は18世紀末に解散すると、オランダ本国がジャワを直接支配した。19世紀には反乱がおき鎮圧したが、それにより本国の財政は悪化する。^(H)その立て直しのための制度をジャワに導入した。その結果、農村では飢饉が頻発し、人々の生活が疲弊していった。

マレー半島とビルマ（ミャンマー）にはイギリスが進出した。18世紀末から19世紀初めにマレー半島の港市を獲得すると1826年に^(I)海峡植民地を整えた。1870年代からは軍事と外交の政策により領域的な支配に取り掛かり、マレー連合州と半島部のほかの諸州や海峡植民地をあわせて^(J)英領マレーを確立し、また北ボルネオ地域の諸州も支配した。そして3次にわたるビルマ戦争に勝利し、ビルマをインド帝国に併合した。

^(K)16世紀以来フィリピンに進出したスペインは植民地化を進めた。またベトナムには19世紀半ばにフランスが軍事介入を開始し、1883年に支配下においた。その後、カンボジアと合わせ87年に、フランス領インドシナ連邦を成立させ、99年にラオスも編入した。

問1 下線部(A)に関して、フランス東インド会社とイギリス東インド会社の主要な拠点として最も適当な組み合わせを次の①～④の中から1つ選び、その番号をマークしなさい。 28

フランス東インド会社 イギリス東インド会社

- | | |
|-----------|---------|
| ① パンジャープ | ボンディシェリ |
| ② ポンディシェリ | マドラス |
| ③ マドラス | ボンディシェリ |
| ④ マドラス | パンジャープ |

問2 下線部(B)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 29

- ① イギリス東インド会社はカーナティック戦争においてフランスを破った。
- ② イギリス東インド会社はプラッシーの戦いにおいてフランスを破った。
- ③ イギリス東インド会社はパリ条約によりフランスに対して優位に立った。
- ④ イギリス東インド会社はウェストファリア条約によりフランスに対して優位に立った。

問3 下線部(C)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 30

- ① インド東部での徴税権を獲得した。
- ② インド西部でのマラーター戦争に勝利した。
- ③ インド西北部でのシク戦争に勝利した。
- ④ インドの全域を藩王国として間接統治した。

問4 下線部(D)に関して、それに該当するものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 31

- | | |
|---------|------------|
| ① イクター制 | ② ザミンダーリー制 |
| ③ 十分の一税 | ④ 反トラスト法 |

問5 下線部(E)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 32

- ① 穀物法を廃止した。
- ② 航海法を制定した。
- ③ 東インド会社の中国貿易の独占権を廃止した。
- ④ 重商主義政策を転換した。

問6 下線部(F)に関する記述として誤りであるものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 33

- ① 統一的な刑法の制定などの司法体制
- ② インド人同士の対立をつくり出す分割統治
- ③ 官吏や専門職の育成を目的とした英語で教育をおこなう大学の設置
- ④ カーストの違いを是正する政策の実施

問7 下線部(G)に関して、オランダが駆逐したのはどの国か。正しいものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 34

- ① イギリス
- ② スペイン
- ③ フランス
- ④ ポルトガル

問8 下線部(H)に関して、それに該当するものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 35

- ① 強制裁培制度
- ② 三圃制
- ③ 屯田制
- ④ プロノイア制

問9 下線部(I)に関して、それに該当しないものを次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 36

- ① シンガポール
- ② ペナン
- ③ マラッカ
- ④ リスボン

問10 下線部(J)に関する以下の説明について、空欄 37 ・ 38 に入る語句として最も適当なものを次の①～④のうちからそれぞれ1つ選び、その番号をマークしなさい。

20世紀に入って欧米の 37 の発展を受けて広大な未開地がゴムのプランテーションとして開発され、その主力労働者として 38 から大量の移民が導入された。

- | | | |
|--|---|---|
| 37 | <ul style="list-style-type: none"> ① 織物産業 ③ 造船業 | <ul style="list-style-type: none"> ② 自動車産業 ④ パルプ製造業 |
| 38 | <ul style="list-style-type: none"> ① タイ ③ ブラジル | <ul style="list-style-type: none"> ② バングラデシュ ④ 南インド |

問 11 下線部(K)に関して、16 世紀初めにヨーロッパから西回り航路でフィリピンに到達したのは誰か。正しいものを次の①～④のうちから 1 つ選び、その番号をマークしなさい。 39

- ① コロンブス
- ② バルトロメウ＝ディアス
- ③ マゼラン
- ④ マルコ＝ポーロ